

◎平成30年度 市内地域団体・企業等との連携事業

番号	大学名	連携取組名	具体的な連携取組の内容	連携先	平成30年度 実施年月	連携取組 開始年度
1	神奈川大学	地元商店街との連携	商店街主催の「六角橋ドッキリヤミ市場」への課外活動の協力及び学園祭(神大フェスタ)への出店	六角橋商店街	平成30年4月、5月、6月、7月、9月、10月	平成11年度
2	神奈川大学	地元商店街・学校・町内会との連携	学園祭(神大フェスタ)の地域密着企画への参加	六角橋商店街、近隣町内会、市内小学校	平成30年10月	平成11年度
3	神奈川大学	地元小学校、地区センター、地域ケアプラザでの演奏会	地元小学校、地区センター、地域ケアプラザより依頼を受け、管弦楽団が毎年演奏会を開催	市内小学校 白幡地区センター 六角橋地域ケアプラザ	平成30年9月 平成30年9月 平成30年9月	平成15年度
4	神奈川大学	「みんなとみらい」プロジェクト	学生が民間企業と一緒に横浜みなとみらいの未来を考える実験的プロジェクト 「みなとみらいのまちづくり」をテーマに学生と企業によるワークショップを定期的に開催し、議論を深め、各グループで生まれたアイデアを最終発表	株式会社リクルートマーケティングパートナーズ アニヴェルセルみなとみらい横浜	平成30年5月	平成30年度
5	神奈川大学	「神奈川大学の教学に関する学外有識者との懇談会」の開催	教育研究活動の更なる向上を図るため、教育、研究、地域連携・社会貢献活動、就職支援活動等について、地域及び社会からご意見を聴取することを目的し開催	神奈川県中小企業家同友会 公益財団法人横浜企業経営支援財団 横浜市政策局 神奈川県政策局	平成30年6月	平成29年度
6	神奈川大学	まち×学生プロジェクト	①「神大マルシェ」 横浜キャンパスの地元地域住民との交流を図るため、本学学生ボランティア活動支援室が地域と連携して神奈川区産の旬の野菜のほか、地域食材を生かした弁当や菓子等を展示販売 ②「六神祭(ろくじんさい)」 横浜キャンパスの地元地域住民との交流を図るため、本学神奈川大学ボランティア活動支援室が地域と連携して交流会を開催 ③「認知症啓発オレンジプロジェクト」 横浜キャンパスの地元地域住民の認知症理解を図るため、六角橋地域ケアプラザ、六角橋商店街連合会等とボランティア部「Gloval☆Yen☆Leap」が連携して啓発キャンペーンを実施 ④「キャンドルナイト」 大学生と地域団体が牛乳パックを加工して制作したキャンドルフォルダー2,000個にあかりを灯す地域交流イベントを人間科学部のゼミが開催	六角橋地域ケアプラザ、六角橋自治連合会、六角橋商店街連合会、神奈川区役所、神奈川区社会福祉協議会ほか	①平成30年7月 ②平成30年8月 ③平成30年9月 ④平成30年12月	平成28年度
7	神奈川大学	生涯学習・エクステンション講座の実施	地域社会の防災まちづくりに貢献している市民防災の活動グループ「防災塾・だるま」との共同企画により、「実践的防災まちづくりコーディネーター養成講座」を実施	防災塾・だるま	平成30年10月～11月	平成17年度
8	神奈川大学	大会運営への学生派遣	水泳部による横浜会場での大会運営補助	スペシャルオリンピックス日本・神奈川	平成30年10月	平成22年度

◎平成30年度 市内地域団体・企業等との連携事業

番号	大学名	連携取組名	具体的な連携取組の内容	連携先	平成30年度 実施年月	連携取組 開始年度
9	神奈川大学	地元商店街との連携	男子サッカー部によるお祭りの運営手伝い 男子サッカー部による毎週月曜朝の中山駅周辺のゴミ拾い	中山商店街と合同企画	平成30年8月	平成14年度
10	神奈川大学	中学生ポジション別練習会	男子サッカー部による横浜市内の中学生チームは又は選手を対象としたサッカー教室の開催	一般社団法人神奈川県サッカー協会	複数月開催	平成22年度
11	神奈川大学	大会運営への学生派遣	男子サッカー部による大会運営補助、審判等 (ビーチサッカー大会、キッズサッカー大会等)	一般社団法人横浜サッカー協会	平成30年8月、9月	平成19年度
12	神奈川大学	中学校への指導者・学生の派遣	硬式野球部による野球教室	横浜市内立中学校(2~3校)	平成30年12月	平成24年度
13	神奈川大学	高大連携事業	職場体験学習(トレーナーの仕事について)の受入れ	県内(市内)中学生	複数月開催	平成22年度
14	神奈川大学	バスケットボール サマーキャンプ in 赤城	男子バスケットボール部によるバスケットボール教室	横浜市体育協会からの依頼事業 市内の小中学生	平成30年8月	平成24年度
15	神奈川大学	神奈川大学と横浜市神奈川区との連携推進に関する協定	相互の信頼関係に基づき、密接に連携・協力することによって、教員の養成及びその資質・能力の向上に努め、学校教育上の諸課題への対応を図り、もって横浜市の教育の充実・発展に寄与することを目的とする協定の締結	横浜市教育委員会	通年	—
16	神奈川大学	授業支援等のボランティア	教職課程を履修している学生(2~4年次生)が、横浜市内の小・中学校においてAT(アシスタント・ティーチャー)、別室登校学習支援・特別支援サポート・部活動の指導補助、宿泊行事の補助、外国籍児童・生徒のサポート等のボランティア活動を実施。地域の教育への貢献、学生の学びの場の拡大が目的	横浜市内の小・中学校	通年	平成11年度
17	神奈川大学	KMプロジェクト	2005年度から松本中学校が本学との連携を謳ってすすめてきた「パイオニアスクールよこはま」(事業主:横浜市教育委員会)の事業において、教職課程を履修している学生が、神奈川大学キャンパスツアー等の取組にボランティアとして関与 2008年度は「総合的な学習の時間」に学生が加わる等、地元の中学生と大学生が相互に理解を深め、地域の結びつきに貢献することを目的に実施	横浜市内立松本中学校(神奈川区)	通年	平成17年度
18	神奈川大学	市内高校への留学生の派遣	留学生を市内高等学校の特別授業に派遣	市内高等学校	平成30年11月	平成15年度

◎平成30年度 市内地域団体・企業等との連携事業

番号	大学名	連携取組名	具体的な連携取組の内容	連携先	平成30年度 実施年月	連携取組 開始年度
19	神奈川大学	地元商店街でのインタビュー活動	「神奈川大学日本語・日本文化プログラム」に参加の外国人留学生を、六角橋商店街へ派遣 日本語授業の一環として、商店や飲食店等でインタビューを行い、交流を深めるとともに、日本語学習として活用	六角橋商店街	平成30年7月 平成31年1月	平成23年度
20	神奈川大学	神奈川警察署による防犯ガイダンスの実施	受入交換留学生のガイダンスの一環として、学期初めに神奈川警察署による防犯に関するガイダンスを実施	神奈川警察署	平成30年4月、9月	平成27年度
21	神奈川大学	横浜港見学会	「協定校教職員交流プログラム」に参加の本学協定校教職員を、一般社団法人横浜港振興協会が実施する「横浜港見学会」へ派遣 マリーンシャトル乗船、港湾施設見学等を通じて横浜港の取組に関する理解を促進	一般社団法人横浜港振興協会	平成30年11月	平成29年度
22	神奈川大学	KSGG (Kanagawa Systematized Goodwill Guide)	「神奈川大学日本語・日本文化プログラム」実施に外部訪問・見学を実施するにあたり、ボランティア通訳者を派遣してもらい、留学生への通訳を担当	KSGG (Kanagawa Systematized Goodwill Guide)	平成29年7月 平成30年1月、2月	平成28年度
23	神奈川大学	キリンビール株式会社の見学	「神奈川大学日本語・日本文化プログラム」に参加の外国人留学生を、キリンビール株式会社へ派遣。工場見学等を行い、日本企業の取組方や生産の現場に関する理解を促進	キリンビール(株)	平成30年7月 平成31年1月	平成29年度
24	神奈川大学	学童と留学生の交流会 学童・子ども教室 まあはす	学童と本学に在籍する外国人留学生の交流会を行い、地域における理解を深め、異文化交流を促進	学童・子ども教室 まあはす	平成30年6月、12月	平成28年度
25	神奈川大学	横浜市内大学間学術・教育交流協議会 横浜市内大学図書館コンソーシアム	横浜市内大学図書館コンソーシアムは、「横浜市内大学間学術・教育交流協議会」の会員校によって、学生の教育機会の多様化を図ること、相互に各図書館の特性を生かしつつ協力し、交流を深め、教育・研究活動の推進を図ることを目的として結成 原則として加盟大学の学生、教職員は加盟大学図書館内の閲覧利用が可能	横浜市内大学(13大学) 神奈川大学、関東学院大学、慶應義塾大学、國學院大学、鶴見大学、桐蔭横浜大学、東京都市大学、東洋英和女学院大学、フェリス女学院大学、明治学院大学、横浜国立大学、横浜商科大学、横浜市立大学	平成30年4月 ～平成31年3月 (年間通して実施)	平成12年度
26	関東学院大学	ボランティアコーディネーター	大学生を対象としたボランティア活動のコーディネーター	県内各社会福祉協議会、金沢区内地域ケアプラザ、神奈川県内福祉施設・事業所	通年	平成24年度
27	関東学院大学	関ヶ谷地域連携会議	関ヶ谷地域の課題解決に向けた情報交換	関ヶ谷自治会、横浜市立義務教育学校 西金沢学園	平成30年6月、平成31年2月	平成27年度
28	関東学院大学	認知症サポーター養成講座の開催	認知症サポーター養成講座を実施 127名のサポーターを養成	西金沢地域ケアプラザ、釜利谷地域ケアプラザ、金沢区役所	平成31年1月	平成27年度

◎平成30年度 市内地域団体・企業等との連携事業

番号	大学名	連携取組名	具体的な連携取組の内容	連携先	平成30年度 実施年月	連携取組 開始年度
29	関東学院大学	寄付つき自動販売機プロジェクト	小学生を対象に、地域の助けあいをテーマに学習会を行い、デザインやメッセージを考え、それらをもとにラッピングした自動販売機による飲み物の販売 売上げから寄付を実施	釜利谷西小学校(当時)、神奈川県 協働募金会、サントリー	通年	平成28年度
30	関東学院大学	フェアトレードサッカーボールの製作	大学生がデザインしたオリジナルのフェアトレードサッカーボールの製作 製作したサッカーボールを大学のオープンキャンパス、逗子フェアトレード フォーラムで掲示	NGOわかちあいプロジェクト	製作:4~7月 掲示:8月(オープンキャンパ ス) 12月(逗子フェアトレード フォーラム)	平成30年度
31	関東学院大学	フェアトレードサッカーボールの寄贈	5で製作したオリジナルのフェアトレードサッカーボールを近隣の中学校へ 寄贈 寄贈する際、中学校の生徒の前で世界の貧困問題、児童労働、フェア トレード等について学生が発表を実施	横浜市立義務教育学校 西金沢学 園 横浜市立金沢中学校	平成30年12月~平成31年 1月	平成30年度
32	関東学院大学	寄付つきボールペンの製作	ゼブラ株式会社、神奈川県共同募金会と共同で寄付つきボールペンを 製作 ボールペンのデザインは学生によるオリジナル	ゼブラ株式会社、神奈川県共同募金 会	平成30年4月~7月	平成30年度
33	関東学院大学	ピアぶんこ祭の実施	金沢文庫キャンパスにおいて「ピアぶんこ祭」というイベントを6月に実施 障害者スポーツ体験、だれでも食堂、障害者福祉施設によるパン販 売、児童労働をテーマとした映画の上映会、地域の方の発表、障害を 持った方の発表、ボランティア相談会等を実施	金沢区社会福祉協議会、横浜市内 の障害者福祉施設	平成30年6月	平成30年度
34	関東学院大学	福祉の仕事・ボランティア相談会	神奈川県内の福祉施設・機関20団体を招致し(その内横浜市内に拠 点をおく団体が13団体)、就職説明会を実施。各団体の個別のブース を設け、来場した学生を訪問させていただき、各施設の取り組みや採用 に当たったの具体的な情報等を紹介 全学年参加可能とし、福祉関連のボランティアやアルバイト探しの機会 を提供	横浜市金沢区社会福祉協議会、和 枝福祉会、かたるべ会、ル・プリ、横浜 市社会事業協会、横浜市リハビリテ ーション事業団、昴、秀峰会、横浜博 萌会、すみなす会、同愛会、白根学 園、訪問の家、横浜市健康福祉局、 恵成会、同塵会	平成30年6月、平成31年3 月	平成26年度
35	関東学院大学	神奈川県内工業高校・大学連携推進 協議会	神奈川県内の工業高校及び理工系分野をもつ6大学が連携し、工業 を学ぶ高校生のための大学講座、進学セミナー、シンポジウムを実施	神奈川県内工業高校及び同県内5 大学	平成30年6月	平成16年度
36	関東学院大学	1日体験化学教室	小学生、中学生、高校生に化学の現象を身近に感じてもらい、化学の 素晴らしさを体験	日本化学会関東支部	平成30年7月	平成9年度
37	関東学院大学	青少年のためのロボフェスタ	ロボットをとうして、子どもたちにもものづくりの楽しさや、科学の素晴らしさを 体験してもらうことを目的として開催	神奈川県立青少年センター科学支 援課	平成30年9月	平成26年度
38	関東学院大学	サイエンスフェア	県内に立地している理工系の大学等と協働で、中学生・高校生の皆さん を対象として、科学の不思議や魅力を見て、聴いて、知ってもらうため のイベント	神奈川県政策推進課	平成30年7月	平成21年度

◎平成30年度 市内地域団体・企業等との連携事業

番号	大学名	連携取組名	具体的な連携取組の内容	連携先	平成30年度 実施年月	連携取組 開始年度
39	関東学院大学	子ども科学探検隊	小学校4年生～6年生を対象とした、「科学のふしぎ・ものづくりの感動」を体験するためのイベント	神奈川県青少年科学体験活動推進協議会	平成30年8月	平成21年度
40	関東学院大学	中高生サイエンスキャリアプログラム	神奈川県内の中高生を対象とし、大学・企業等の施設見学、実験・工作などの体験活動、研究者による講話等、普段の学校生活では体験できない機会を提供し、科学に対する興味や関心を高め、知識を深めるとともに、将来の理系への進学や職業についての意識を高めることを目的としたイベント	神奈川県青少年科学体験活動推進協議会	平成30年8月	平成27年度
41	関東学院大学	法学部自治体等インターンシップ	関東学院大学又は同法学部と連携協定を締結している自治体・企業等その他協力をいただける機関等との協力関係の下、インターン学生が、受入先の自治体等のいずれかの部署(部・課等)に配属され、実習を実施 業務の紹介・見学等のみならず体験型学習(ジョブシャドー含む)を実施	金沢警察署	平成30年8月	平成30年度
42	関東学院大学	法学部自治体等インターンシップ	関東学院大学又は同法学部と連携協定を締結している自治体・企業等その他協力をいただける機関等との協力関係の下、インターン学生が、受入先の自治体等のいずれかの部署(部・課等)に配属され、実習を実施 業務の紹介・見学等のみならず体験型学習(ジョブシャドー含む)を実施	リコージャパン神奈川支社	平成30年9月	平成30年度
43	関東学院大学	関係機関によるテロ対策合同訓練参加	ラグビーワールドカップ 2019™及び東京 2020 オリンピック・パラリンピック等の開催に備えたテロ災害発生時の対応訓練として、横浜・八景島シーパラダイスにおいて関係機関による連携合同訓練が実施され、学生は負傷者のエキストラとして参加	(1) 横浜・八景島シーパラダイス (2) 国家公務員共済組合連合会横浜南共済病院(YMAT※) (3) 金沢警察署、神奈川県警察第一機動隊爆発物処理部隊 (4) 公益財団法人横浜市緑の協会 (5) 株式会社横浜シーサイドライン (6) 関東学院大学 (7) 金沢南部地区連合町内会 (8) 金沢消防団 (9) 金沢区役所 (10) 金沢消防署、戸塚消防署(鳥が丘大型除染隊) 消防局(特別高度救助部隊)	平成30年9月	平成30年度
44	関東学院大学	横浜南部市場共栄会と連携した食品関連卸売センター活性化に関する支援活動	共栄会加盟の店舗の紹介をしたミニコミ誌の発行、大感謝祭の出店などを通し、食品関連卸売センターの活性化を支援する活動	横浜南部市場共栄会	平成30年4月～平成31年3月	平成27年度
45	関東学院大学	通所介護事業所を通じた金沢区のまちづくり	連絡会加盟の事業者の紹介をしたパンフやマップの作成を通し、大学や地域のイベントに出店し、地域の方々との交流を図り、地域活性化への支援活動を実施	金沢区通所介護事業者連絡会	平成30年4月～平成31年3月	平成28年度

◎平成30年度 市内地域団体・企業等との連携事業

番号	大学名	連携取組名	具体的な連携取組の内容	連携先	平成30年度 実施年月	連携取組 開始年度
46	関東学院大学	金沢文庫ふれあい商店会・すずらん商店街	大学スポーツを核とした地域創生をテーマに、すずらん商店街へのフラッグ(関東学院大学と金沢動物園)の掲出、こどもみらい商店の運営における協力、および、金沢区キャンパスタウン70周年事業として陸上部による歩き方教室とフットパスを実施	金沢文庫ふれあい商店会	平成30年7月(フラッグ掲出)、9月(こども未来商店)、11月(歩き方教室・フットパス)	平成30年度
47	関東学院大学	一般財団法人シルクセンター国際貿易観光会館・シルク博物館主催「シルキー・ウィンター・フェスティバル」	シルク振興を目的として毎年12月初旬から翌年1月上旬までの約5週間の会期で開催される「シルキー・ウィンター・フェスティバル」のメインイベント会場の空間構成とプログラムに参加(ファッションショー実施)	一般財団法人シルクセンター国際貿易観光会館・シルク博物館	平成30年12月	平成25年度
48	関東学院大学	旧伊藤博文金沢別邸プロジェクト	旧伊藤博文金沢別邸の存在を周知するため、コンサートなどを年一回行うほか関連グッズの開発や、広報誌「博文邸タイムズ」の発行	横浜市金沢区、公益財団法人横浜市緑の協会	平成30年12月	平成22年度
49	関東学院大学	ツムギベーカリーと高梨農園の連携プロジェクト	ツムギベーカリー(横浜市金沢区泥亀)にて、三浦の高梨農園の加工品販売のディスプレイ協力、三浦野菜を用いた新作パンの提案など	ツムギベーカリー(TUMUGI BAKERY)	平成30年6月～平成31年3月	平成30年度
50	関東学院大学	(株)ユニオン産業(日吉工場)	日吉工場で微粉化した廃竹と廃プラを混合した再生材料を用いた食器や自動車部品の研究開発	(株)ユニオン産業本社(川崎市)、森川真彦社長	平成30年1月～12月末(継続中)	平成27年度
51	関東学院大学	山陽印刷まるごとギャラリー2018 ワークショップ 「不織布を使ってミサンガを作ろう！」	山陽印刷株式会社との地域連携の一環として今年度初めてワークショップという形で参加 今後は地域全体を視野に問題解決を可視化する連携活動を継続していく予定	山陽印刷(株)、アーティストネットワーク+コンパス	～平成30年10月(継続)	平成25年度
52	関東学院大学	横浜そごうシーガルシアター親子向け企画	新都市ホールでの親子向けイベントに年間を通して参加し、参加型の読み聞かせを中心とした活動を開催	株式会社そごう・西武 そごう横浜店 販売促進部 売出計画 シーガルシアター担当	平成30年4月～12月	平成27年度
53	関東学院大学	金沢区市民団体シニアネットワーク主催	金沢区地域ケアプラザに赴きフレイル対策を実施、食支援を実施した。 今後フレイル健診を実施予定	金沢区市民団体シニアネットワーク主催	平成30年6月～	平成30年度
54	関東学院大学	金沢区三師会嚥下在宅医療チーム	金沢区三師会において、金沢区の在宅療養者で嚥下障害患者に対し チームを作り在宅医療を実施	金沢区三師会	平成30年1月～	平成30年度
55	関東学院大学	横浜金沢産業連絡協議会との産学連携推進に関する協定	通常総会及び新年賀詞交歓会等に参加し、情報共有・連携に向けた検討を実施	(一社)横浜金沢産業連絡協議会	平成30年5月、平成31年2月	平成21年度

◎平成30年度 市内地域団体・企業等との連携事業

番号	大学名	連携取組名	具体的な連携取組の内容	連携先	平成30年度 実施年月	連携取組 開始年度
56	関東学院大学	廃棄物処理における臭気問題の改善	横浜市工業技術支援センターとの産学官連携推進に関する協定に基づき、横浜市金沢団地協同組合との連携事業として実施 鳥浜工業団地内の廃棄物処理における臭気問題の改善策として薄オゾンマイクロナノバブル水を利用した消臭方法を提案し、昨年に引き続き株式会社グーンにて実証実験を実施	横浜市金沢団地協同組合	平成30年7月	平成27年度
57	関東学院大学	市民向け公開講座の共同実施	NPO法人横濱金澤シティガイド協会と共同で公開講座を実施。座学および街歩きにより、金沢区とその周辺地域の歴史を学ぶ講座を実施	NPO法人横濱金澤シティガイド協会	平成30年5～6月、9～10月	平成21年度
58	関東学院大学	中学生向け職業体験学習の受入	中学生向けに、学習意欲の喚起、職業観の育成および職業に対する理解を深める機会を提供	市内中学校	平成30年11月	平成26年度
59	関東学院大学	関東学院大学カップの開催	金沢区少年少女ソフトボール連盟に所属する15チームと及び横須賀支部39チームによる決勝大会の開催	金沢区少年少女ソフトボール連盟	平成30年12月	平成23年度
60	関東学院大学	スポーツフェスティバル	陸上競技部、サッカー部、バスケットボール部、ストリートダンス部、チアダンス部、ソフトテニス部による、小中学生対象スポーツ教室を開催する際、近隣の商店・企業の協力により三浦野菜や、焼鳥、クレープなどを販売	横浜マリノス株式会社	平成30年6月	平成23年度
61	関東学院大学	喫煙防止啓発キャンペーン	世界禁煙デーに合わせて学内にブースを設けて喫煙者の肺年齢を測定やチラシを配付をし、世界禁煙デーは学内を全面禁煙として禁煙啓発を実施	横浜市金沢区保健福祉センター	平成30年5月	平成23年度
62	関東学院大学	横浜マリノス株式会社による本学サッカー部へのコーチ派遣	横浜マリノス株式会社から本学サッカー部ヘッドコーチ1名、コーチ1名を派遣し、サッカー部の強化を推進	横浜マリノス株式会社	平成30年4月～平成31年3月	平成23年度
63	関東学院大学	適正飲酒講座	キリンビール株式会社横浜工場から講師を派遣し、約150名の学生を対象に適正飲酒講座を実施	キリンビール株式会社	平成30年10月	平成30年度
64	関東学院大学	朝カフェ	時短朝食の企画及び周知	横浜市健康福祉局 カルビー株式会社	平成30年11月	平成30年度
65	関東学院大学	シルクファッションショー	横浜スカーフのPRなどを目的としたファッションショー	シルク博物館	平成30年12月	平成25年度
66	関東学院大学	横浜市国際交流協会との連携協定	国際交流を通じた人材育成及び地域貢献事業の促進を目的とした連携協定の締結	横浜市国際交流協会	平成31年2月	平成30年度

◎平成30年度 市内地域団体・企業等との連携事業

番号	大学名	連携取組名	具体的な連携取組の内容	連携先	平成30年度 実施年月	連携取組 開始年度
67	慶應義塾大学	港北べんきょう会 (寄り添い型学習支援)	経済的困窮世帯の中학생への学習支援活動。生徒1・2人に対して学生1人がつき、主に学習面をサポートしながら居場所を提供	横浜市港北区役所 NPO法人楠の木学園	平成30年毎週月曜日、火曜日、木曜日	平成23年度
68	慶應義塾大学	日吉丸の会 (自然保護・回復事業)	日吉キャンパスとその周辺のランドスケープや自然の散策・調査・保護活動。「一の谷」と通称される面積5000㎡規模の小流域において、雑木林と水循環の総合的な回復作業を実施 第22回横浜環境活動賞 市民の部 大賞、生物多様性特別賞受賞(平成27年4月)	かながわトラストみどり財団 横浜市環境創造局政策課	平成30年4月～	1990年代
69	慶應義塾大学	慶應義塾大学・読売新聞市民講座 スポーツの見方・楽しみ方 「Think サッカー～データからサッカーを考える～」	慶應義塾大学体育研究所・スポーツ医学研究センターと読売新聞横浜支局共催で行われる、スポーツの見方や楽しみ方についての講座の開催	読売新聞横浜支局	平成30年5月	平成23年度
70	慶應義塾大学	居場所『カドベヤで過ごす火曜日』 (地域交流事業)	文部科学省大学教育推進プログラム「身体知教育を通して行う教養言語力育成」事業の一環としての、寿地区での社会連携を目的とした活動	居場所「カドベヤで過ごす火曜日」運営委員会／コトラボ合同会社／一般社団法人「地唄舞普及協会」／「The Dance Times」／横浜市地域サポート事業・横浜アートサイト2018	平成30年6月を除く毎週火曜日	平成22年度
71	國學院大學	たまプラザ 桜フェスティバル	桜フェスティバルへの協賛およびスタンプラリー設置ポイントとして参加	we love tamaplaza project事務局	平成31年3月	平成22年度
72	國學院大學	國學院大學 第21回記念狂言の会	小学生向けの特別鑑賞会を実施。市内近隣小学校6年生を招待し、国語の教科書にてでてる演目の鑑賞および狂言師によるワークショップにより教科書だけでなく、活きた学びを提供 一般の部の鑑賞会においては、地元下谷自治会をご招待した	横浜市内の公立小学校。下谷自治会	平成30年11月	平成27年度
73	國學院大學	地域交流第4回スポーツフェスティバル	地域の方々を対象に、スポーツ科学に関する様々な体験をしていただくイベントを開催 近隣小学校およびPTA・自治会と連携を図って実施した。専門知識を持った本学の教員と学生が、いろんな種類の体力測定や、栄養・体組成チェックなどを実施 教員にとっては研究・学生にとっては大学での学びを活かす場であるとともに、地域の皆さまへは健康増進に貢献することを目的	横浜市内の公立小学校。下谷自治会	平成30年11月	平成21年度
74	國學院大學	第10回共育フェスティバル	地域の方々および子どもが楽しめるイベントを開催 教員にとっては研究・学生にとっては大学での学びを実施する機会であるとともに地域の方々との連携によって「共育」を実践する場を提供 ※「共育」とは、國學院大學と地域社会・地域住民がともに手を携えて地域における社会貢献活動を推進する取り組みのこと	横浜市内の公立小学校。	平成30年10月	平成27年度

◎平成30年度 市内地域団体・企業等との連携事業

番号	大学名	連携取組名	具体的な連携取組の内容	連携先	平成30年度 実施年月	連携取組 開始年度
75	湘南医療大学	大学で学ぼう～生涯学習フェア～生涯学習フェア	左記イベントの一部である生涯学習相談コーナーへのブース出展(来訪者対応)	かながわ大学生涯学習推進協議会事務局	平成30年9月	平成30年度
76	星槎大学	造形表現ワークショップ	小学校で児童を対象にした造形表現(工作)のワークショップを実施	横浜市の小学校	平成30年8月	平成26年度
77	鶴見大学	地元商店街イベントへの参加	打ち水体験「地球を冷ませ2018 in 豊岡」が開催され、学生有志と教職員、34名が参加 浴衣姿で打ち水体験女子学生27名はじめ、かき氷作成や打ち水の水の補給等のスタッフとして7名が参加	鶴見区豊岡商店街	平成30年7月	平成26年度
78	鶴見大学	豊岡商店街の街路灯フラッグ作成	鶴見区豊岡商店街協同組合と地域交流協定を締結し、商店街の街路灯フラッグ作成に学生・生涯学習受講者の協力を得て地域交流を行っている	鶴見区豊岡商店街	平成30年4月～	平成26年度
79	鶴見大学	つるみ夢ひろばin總持寺	地元鶴見の文化や歴史に親しみ、東日本大震災の被災地と絆を結ぶをテーマに開催・参加	曹洞宗大本山總持寺、鶴見区文化協会	平成30年11月	—
80	鶴見大学	トレジャーハンティングinつるみ	地元鶴見を再認識しながら、税の啓発を目標とした、子どもたちへの租税教育の一環 学生が協力	公益社団法人鶴見法人会青年部会	平成30年11月	平成25年度
81	鶴見大学	はなまつりコンサート	開かれた大学、地域の方々と歩む大学を目指し、4月8日のお釈迦さまの誕生の日に地域住民に向け「はなまつりコンサート」を開催	曹洞宗大本山總持寺、YAMAHAミュージックテイリング横浜店	平成30年4月	平成22年度
82	鶴見大学	鶴見区臨海フェスティバル	鶴見区臨海フェスティバルに学生が参加	鶴見区役所	平成30年10月	平成26年度
83	鶴見大学	学生の消防団員募集	消防団員募集のチラシ配付。学生消防団員入団説明会開催	鶴見区鶴見消防署	平成30年5月・6月	平成29年度
84	桐蔭横浜大学	かながわ発・中高生のためのサイエンスフェア	県内理工系大学・企業が協働で行う、理工系の魅力を発信するイベント 科学や理工系の実演・体験ブース、学校説明ブース 医療現場で使われている超音波診断装置を使い、身体の中の臓器を実際に見ることができ、ヘモグロビン濃度の測定、唾液でわかるストレスチェックも行い、臨床検査技師が行う仕事も説明	神奈川県政策局政策部総合政策課	平成30年7月	平成21年度

◎平成30年度 市内地域団体・企業等との連携事業

番号	大学名	連携取組名	具体的な連携取組の内容	連携先	平成30年度 実施年月	連携取組 開始年度
85	桐蔭横浜大学	中高生のサイエンスキャリアプログラム	本学にて、からだを調べ、いのちを支える(医療系技術者の仕事を体験)医療系技術者について講演、血液型・輸血検査の体験、医療機器の操作体験を実施	神奈川県青少年科学体験活動推進協議会	平成30年7月	平成26年度
86	桐蔭横浜大学	子ども科学探検隊	本学にて陪審法廷見学、桐蔭英語村でアクティビティ、おもしろ理科教室参加	神奈川県青少年科学体験活動推進協議会	平成30年8月	平成26年度
87	桐蔭横浜大学	第21回大学で学ぼう～生涯学習フェア～	記念講演(本学 医用工学部 宮坂力特任教授)、大学の学び相談コーナー、大学の公開講座・イベント、大学資料コーナー個別相談	かながわ大学生涯学習推進協議会	平成30年9月	平成10年度
88	東京藝術大学大学院 映像研究科	馬車道まつり「トワイライトコンサート 東京藝大ウィンドオーケストラ」	本学音楽学部の協力を得て、地元馬車道商店街の馬車道まつりの一環として例年実施している市民向けプラスバンドコンサートを開催	主催：東京藝術大学、馬車道商店街協同組合、横浜市文化観光局 共催：関内ホール	平成30年11月	平成20年度
89	東京藝術大学大学院 映像研究科	横浜シネクラブ(フランス映画上映会)	アンスティチュ・フランス日本が主催し、横浜市文化観光局が後援するフランス映画上映会「シネクラブ」全4回について、馬車道校舎大視聴覚室での上映会に協力	主催：アンスティチュ・フランス日本 後援：横浜市文化観光局 協力：東京藝術大学大学院映像研究科	平成30年5月～12月	—
90	東京藝術大学大学院 映像研究科	受託事業「Marine and Walkにおける映像展示事業」	横浜みなとみらい21新港地区に立地するオープンモール「MARINE & WALK YOKOHAMA」において、プロジェクションマッピングによるディスプレイを実施	株式会社グリーンルーム	平成30年5月～平成31年3月	平成28年度
91	東京藝術大学大学院 映像研究科	馬車道プロジェクション	映像研究科修士学生の制作したアニメーションを、神奈川県立歴史博物館の協力を得て馬車道口の壁面に投影 アニメーションは投影壁面の窓や装飾に合わせて制作しており、普段とは違う壁面の見え方を楽しむ内容 映像研究科3Fの窓から投影	主催：東京藝術大学大学院映像研究科、横浜市文化観光局 協力：神奈川県立歴史博物館 協力：神奈川県立歴史博物館、馬車道商店街協同組合 スマートイルミネーション横浜2018連携プログラム	平成30年10月～11月	平成28年度
92	東京都市大学	つづきアーカイブクラブ	横浜市都筑区の地域アーカイブ活動団体(有志団体)の支援	中村雅子	通年	平成23年度
93	東京都市大学	つづきジュニア編集局	地域の小学生から高校生までを対象としたメディア活動の共同運営(NPO法人ミニシティプラスとの協働)	中村雅子	通年	平成21年度
94	東京都市大学	トンボはドコまで飛ぶかフォーラム	京浜臨海部工業地帯の企業緑地内におけるトンボー斉調査への協力、学生会活動の実施 等	トンボはドコまで飛ぶかフォーラム	平成30年8月	平成27年度

◎平成30年度 市内地域団体・企業等との連携事業

番号	大学名	連携取組名	具体的な連携取組の内容	連携先	平成30年度 実施年月	連携取組 開始年度
95	東京都市大学	地球環境未来都市研究会	横浜国立大学(主催)・神奈川大学・JAMSTEC等と横浜市、日立製作所・大成建設等による産官学研究会活動(エコロジーデザイン研究部会、生物圏研究部会)	横浜国立大学ほか	平成30年4月～平成31年3月	平成27年度
96	東京都市大学	若葉台団地 植栽環境における雨水浸透能調査	若葉台団地(旭区)における外構植栽の雨水浸透の調査・評価	若葉台まちづくりセンター	平成30年4月～平成31年3月	平成28年度
97	東京都市大学	帷子川グリーン・インフラ研究会	帷子川流域へのグリーン・インフラ導入に関する勉強会(共同調査等)	八千代エンジニアリング、三菱UFJ総研、水辺総研、相鉄グループほか	平成30年4月～平成31年3月	平成30年度
98	東洋英和女学院大学	「緑区十日市場町周辺地域 持続可能な住宅地推進プロジェクト」	横浜市および東京急行電鉄株式会社、東急不動産株式会社、NTT都市開発株式会社の3社が共同で推進しているプロジェクトの「クレールレジデンス横浜十日市場」にて、イベント「わくわく10(テン)ガーデン」を開催し、本学の学生が十日市場駅勢圏域における取組みの紹介を実施	横浜市建築局	平成31年3月	平成30年度
99	日本体育大学	高尾山体験学習の付き添い	高尾山体験学習の付き添い、先生の補助	横浜市立中川小学校	平成30年5月	平成30年度
100	日本体育大学	環境美化作業	横浜・健志台キャンパスと団地に隣接する生活道路の雑草除去を通して地域住民との交流を実施	グリーンヒル鴨志田西団地自治会	平成30年6、9月、12月	平成24年度
101	日本体育大学	青葉ベースボールフェスタでの施設開放	硬式野球部が本学野球場を利用して、地元大学や少年野球連盟と交流を実施(試合、ベースボールクリニック、スピードガンコンテスト等)	玉川大学、國學院大學、桐蔭横浜大学、日本体育大学野球部、青葉区体育協会	平成30年7月	平成24年度
102	日本体育大学	小学5年生 西湖宿泊体験学習での補助	小学5年生 西湖宿泊体験学習における職員の補助	横浜市立黒須田小学校	平成30年9月	平成30年度
103	日本体育大学	地域住民による健康ウォーキングでの施設紹介	地域住民にスポーツキュアセンターの施設紹介を実施	恩田連合自治会	平成30年10月	平成30年度
104	日本体育大学	スポーツイベントでのサッカー指導	「日体大の女子サッカー部と遊ぼう」にてサッカーの技術指導を実施	奈良小学校放課後キッズクラブ	平成30年10月	平成30年度
105	日本体育大学	若草台地区センター祭りの出演	チアの演技披露	横浜市若草台地区センター	平成30年11月	平成30年度

◎平成30年度 市内地域団体・企業等との連携事業

番号	大学名	連携取組名	具体的な連携取組の内容	連携先	平成30年度 実施年月	連携取組 開始年度
106	日本体育大学	マルシェぶらり〜と青葉台2018の出演	イベント内ステージでのブラスバンド演奏、ダブルダッチ演技披露	青葉台商店街	平成30年12月	平成29年度
107	日本体育大学	第6回ふるさとマラソン大会での運営補助	参加者の先導・最後尾・伴走、給水所補助、応援、片付け等	中里北部連合町内会	平成30年12月	平成29年度
108	日本体育大学	第23回野島クリスマスキャンプ2018でのボランティア	横浜市立小・中学校の個別支援学級に通う児童・生徒と一緒にクリスマスを過ごすボランティア	野島クリスマスキャンプ実行委員会 公益財団法人よこはまユース	平成30年12月	平成30年度
109	日本体育大学	青葉区賀詞交換会での演技披露	ダンスおよび伝統芸能(和太鼓)の演技披露	横浜市青葉区総務課	平成31年1月	平成30年度
110	日本体育大学	第28回よこはま国際ちびっこ駅伝大会	ロードレース部門1600m 参加児童・生徒の併走(車イス補助)	横浜市立菅田特別支援学校	平成31年2月	平成30年度
111	日本体育大学	6年生を送る会での演技披露	「ダブルダッチ&ビンゴ大会」でのダブルダッチの演技披露および体験指導	下市ヶ尾子ども会	平成31年2月	平成30年度
112	フェリス女学院大学	NPOインターンシッププログラム	横浜市内のNPOでの実務ボランティア体験の場を学生に提供	NPO法人アクションポート横浜	通年	平成21年度
113	フェリス女学院大学	緑園新春コンサート	泉区の高齢者支援NPOだんだんの樹と共催、泉区社会福祉協議会の後援で開催 出演者も地域の音楽家とフェリス音楽学部学生・院生が中心	NPO法人だんだんの樹	平成31年1月	平成15年度
114	フェリス女学院大学	クリスマスコンサート	学生による無料のロビーコンサート	(株)tvkコミュニケーションズ・(公財)横浜市芸術文化振興財団・(株)清光社・(株)横浜メディア アド共同事業体 横浜市吉野町市民プラザ	平成30年12月	平成27年度
115	フェリス女学院大学	日本語の個人指導	正課外で、留学生が日本語の個人指導を受講	NPO法人留学生と語り合う会	通年	平成17年度
116	フェリス女学院大学	神奈川県タクシー協会とフェリス女学院大学との連携・協力事業	観光タクシーの更なる普及、認知向上に向けた連携事業の実施	一般社団法人神奈川県タクシー協会	通年	平成27年度

◎平成30年度 市内地域団体・企業等との連携事業

番号	大学名	連携取組名	具体的な連携取組の内容	連携先	平成30年度 実施年月	連携取組 開始年度
117	フェリス女学院大学	世界トライアスロンシリーズ横浜大会への協力	世界トライアスロンシリーズ横浜大会EXPOステージへの参加	世界トライアスロンシリーズ横浜大会事務局	平成30年5月	平成29年度
118	フェリス女学院大学	「緑園都市駅音環境デザインプロジェクト」における産学連携	緑園都市駅の構内の音環境の整備の一環として、電車到着サイン音「アンダンテ」を開発	相模鉄道株式会社、相鉄ホールディングス株式会社	通年	平成28年度
119	フェリス女学院大学	演奏ボランティア	学生による緩和ケア病棟での演奏	国際親善総合病院	年3回	平成28年度
120	フェリス女学院大学	プロジェクト演習(若者による文化の創造と発信)	授業科目「プロジェクト演習」にて、『百人一首』を題材にした和菓子のデザイン、チラシの作成	株式会社香炉庵	通年	平成30年度
121	フェリス女学院大学	プロジェクト演習(横浜と音楽)	授業科目「プロジェクト演習」にて、「横浜を音楽でつなぐ」をテーマにイベントを企画	日産自動車株式会社	通年	平成30年度
122	放送大学神奈川学習センター	「南区在宅療養支援ネットワーク会 第9回総会」の共催	放送大学大学院教授の講演会を含む総会の共催	在宅医療助成勇美記念財団 日本在宅医学会	平成31年2月	平成30年度
123	明治学院大学	戸塚まつり	「環境」「国際」「福祉」を共通テーマとして、地域・学生・教職員が一体となり、開催する学園祭	戸塚区区役所・近隣自治会等	平成30年5月	平成10年度
124	明治学院大学	「スポGOMI」大会	競技感覚でゴミ拾いを行う「スポGOMI」大会を地域・学生・職員にて開催	近隣自治会	平成30年7月	平成24年度
125	明治学院大学	チャペルコンサート	地域の方をお招きし、本学チャペルにてフルートオーケストラなどのコンサートの開催	社会福祉法人 開く会 横浜市倉田コミュニティハウス	平成30年12月	平成28年度
126	明治学院大学	ヤギ除草システム	エコキャンパスと称する本学横浜キャンパスの除草のためヤギを導入	(有)アルファグリーン	平成30年4月	平成25年度
127	明治学院大学	横浜中地区公私合同説明・相談会	本件開催のための会場貸与と運営支援	神奈川の高校実行委員会	平成30年8月	平成26年度

◎平成30年度 市内地域団体・企業等との連携事業

番号	大学名	連携取組名	具体的な連携取組の内容	連携先	平成30年度 実施年月	連携取組 開始年度
128	明治学院大学	フラメンコギター & アコーディオン & パイプオルガンによる「チャペルでコンサート」	学内外向けチャペルコンサートを実施	一般社団法人横浜スペイン語センター	平成30年6月	平成30年度
129	八洲学園大学	みなとみらいかもめschool	(一社)横浜みなとみらい21が主催する、みなとみらい21地区の就労者に向けた講座にて、企画の立案、本学の講師を派遣を実施	一般社団法人横浜みなとみらい21	平成30年5月、10月	平成25年度
130	横浜国立大学	地域課題実習「ハマの屋台PJ」	まちのにぎわいを生み出すツールとして、移動式屋台を提案し、大学周辺の常盤台地区、相鉄線南万騎が原駅周辺を活動エリアとして、屋台を使ったまちづくりプロジェクトを実施。学生が製作した移動式の「ほどわごん」を用いて地域のイベント等に参加したり、地域への貸出を実施	常盤台地区連合町内会、みなまきろぽほか	通年	平成25年度
131	横浜国立大学	地域課題実習「和田べんプロジェクト」	地域の活性化を目的に、和田町商店街の商店が作るお弁当を学内で販売したり、和田町タウンマネジメント協議会への出席、フリーマーケットへの出店、ホームページ制作、オリジナル商品企画、ゆるキャラの作成等、多岐にわたる活動を実施	和田町商店街、和田町町内会	通年	平成19年度
132	横浜国立大学	地域課題実習「市民活動を体験して考える協働型まちづくりPJ」	NPOがどのような活動を行い、社会に影響を与えているか、今後のNPOの在り方について学習するために、NPOインターンシップ事業に学生が参画	NPO法人アークシップ、NPO法人びーのびーの、大倉山おへそ、NPO法人森ノオト。NPO法人STスポット横浜	通年	平成20年度
133	横浜国立大学	地域課題実習「ワダヨコプロジェクト」	和田町の拠点を利用した継続的な取組やイベントを通じて、学生が町の人々と交流を持ち、お互いを良く知ること目的として、寺子屋、古本図書館等の地域活動を実施	和田町タウンマネジメント協議会、和田町商店街ほか	通年	平成22年度
134	横浜国立大学	地域課題実習「アグリッジプロジェクト」・「アグリッジ商品開発」	農業による地域活性化の実践を行うプロジェクト。大学周辺の農家の協力を得て野菜を栽培し、地域で直売 そのほか、地域で水耕栽培や不耕起栽培の普及イベントも実施	常盤台コミュニティハウス、常盤台地区連合町内会ほか	通年	平成29年度
135	横浜国立大学	UR連携事業	UR都市機構との包括連携協定を踏まえて、洋光台をパイロットモデル対象として位置づけ、持続性のある集合住宅のモデルについて検討	独立行政法人都市再生機構	通年	平成28年度
136	横浜商科大学	商店街振興事業	野毛の街おこしイベントの企画・運営への協力	野毛商店街	秋学期	平成16年度
137	横浜商科大学	商店街振興事業	大口通商店街の街づくり事業への協力 イベントの企画支援、共同運営	大口通商店街協同組合	平成30年10月	平成17年度
138	横浜商科大学	生麦中学校ブロック罹災者支援ネットワーク	災害時の連携・協力、地域避難者の支援、児童生徒の安全確保等	岸谷、生麦、寺尾の3小学校と生麦中学校、法政女子高等学校	通年	平成23年度

◎平成30年度 市内地域団体・企業等との連携事業

番号	大学名	連携取組名	具体的な連携取組の内容	連携先	平成30年度 実施年月	連携取組 開始年度
139	横浜商科大学	商大キャンパスバザール	大学キャンパスを開放しての朝市の実施	つるみ飯山フェスタ実行委員会	通年	平成25年度
140	横浜商科大学	課題解決型学習：鶴見ビジネス課題 チャレンジ	市内企業等からそれぞれの抱える経営課題を取り上げ、学生チームが 解決策を提案し研究レポートとして提示	横浜FCなど	平成30年9月～平成31年1 月	平成28年度
141	横浜商科大学	地域連携事業	協定を締結している近隣の飯山幼稚園への一時避難場所の提供、及 び避難訓練の受入れ	飯山幼稚園	平成30年6月	平成28年度
142	横浜商科大学	地域連携事業	上級学校訪問の受入れ	十日市場中学	平成30年9月	平成28年度
143	横浜商科大学	地域連携事業	小学生の職業体験としての見学対応	寺尾小学校	平成30年9月	平成28年度
144	横浜商科大学	スポーツ関連産業人材育成における連 携に関する協定に基づく連携事業	経営学のゼミで横浜FCサポーター増加を目指す企画や展示を実施	横浜FC	通年	平成30年度
145	横浜女子短期大学	港南台駅前ウインターイルミネーション点 灯式	港南台ひかりの街づくり主催で本学学生が演奏のため参加	港南台ひかりの街づくり実行委員会	平成30年11月	平成6年11月
146	横浜女子短期大学	地域クリスマス子ども会	本学講堂で学生が地域の子どもたちを招きクリスマス会を開催	近隣住民	平成30年12月	不明 毎年 開催
147	横浜市立大学	海の自然環境保全活動への参加	アマモ場再生活動への学生の参加、海の環境学習会への学生の参加	金沢八景－東京湾アマモ場再生会 議	平成30年4月～平成31年3 月	平成17年度
148	横浜市立大学	平成30年度 在宅医養成研修	死亡診断書(死体検案書)の書き方について(講演)	横浜市医師会	平成30年11月	平成30年度
149	横浜市立大学	平成30年度 栄区在宅医養成研修	死亡診断書(死体検案書)の書き方について(講演)	横浜市栄区医師会	平成31年2月	平成30年度

◎平成30年度 市内地域団体・企業等との連携事業

番号	大学名	連携取組名	具体的な連携取組の内容	連携先	平成30年度 実施年月	連携取組 開始年度
150	横浜市立大学	東山田準工業地域の活性化	学生主体で「防災」をテーマに、東山田準工業地域の活性化のための活動を実施	一般社団法人 横浜もの・まち・ひとづくり	平成30年4月～平成31年2月	平成29年度
151	横浜市立大学	エクステンション講座 中小企業人材育成講座	中小企業の人材育成を目的とした講座を実施 「家庭と志事(しごと)を切り離さない働き方と地域活性化」 「知育玩具KUMIITA(クミータ)の開発」 「男性社員の育児参画推進と長期視点で家庭に寄り添う人的資源管理」	明日の株式会社 株式会社ICON 株式会社ダッドウェイ	平成30年11月～平成31年1月	平成30年度
152	横浜市立大学	神奈川県生物教育研究会 における研究会実施	第2回研究会 マウス ES 細胞を用いた実験 — 未分化性のチェックと胚様体からした細胞観察— というタイトルで実験を実施	神奈川県生物教育研究会 https://jinseiken-biology.jimdofree.com/ お問い合わせ /	平成30年6月、11月	昭和63年以前
153	横浜市立大学	神奈川県生物教育研究会 における研究発表会と総会への会場提供	研究発表会 カエルの発生を立体的に理解できるデジアナ教材の作成(玉川大学 有泉高史教授)および年1回の総会への会場を提供	神奈川県生物教育研究会	平成30年6月	昭和63年以前
154	横浜市立大学	本学の所蔵資料及びその活用事例を紹介する市民講座の開催	宮川香山真葛ミュージアム館長による特別講演、同ミュージアム内における真葛焼見学会の実施	宮川香山真葛ミュージアム	平成30年12月	平成30年度
155	横浜市立大学	いちょう団地における多文化共生に関する調査研究	外国籍住民へのアンケート調査の実施、調査票案へのアドバイス、配布や督促への協力、調査結果の報告	いちょう団地連合自治会、上飯田団地連合自治会	平成30年4月～12月	平成29年度
156	横浜市立大学	寄附講座	横浜銀行グループによる「銀行講座」	株式会社横浜銀行	平成30年4月～9月	平成18年度
157	横浜市立大学	寄附講座	産業事情～ファッション・ビジネス戦略 I	財団法人ファッション産業人材育成機構	平成30年9月～平成31年3月	平成18年度
158	横浜市立大学	寄附講座	環境経営の最先端・グリーン購入が開く環境都市	横浜グリーン購入ネットワーク	平成30年9月～平成31年3月	平成26年度
159	横浜市立大学	寄附講座	中小企業のCSR戦略	神奈川県中小企業家同好会	平成30年9月～平成31年3月	平成26年度
160	横浜市立大学	総合講義	総合講義(連携特別講座「国際協力事業」)	JICA横浜	平成30年9月～平成31年1月	平成18年度

◎平成30年度 市内地域団体・企業等との連携事業

番号	大学名	連携取組名	具体的な連携取組の内容	連携先	平成30年度 実施年月	連携取組 開始年度
161	横浜市立大学	実践科目	福祉施設実習	地域の福祉施設	平成30年8月～9月	平成17年度
162	横浜市立大学	寺子屋塾	地域が子どもを育てることを目的に、西大道町内会と本学の部活「環境ボランティアStepUp↑」が協働して、地元小学生の夏休みの学習や遊びなどを通して交流	西大道町内会	平成30年8月	平成25年度
163	横浜市立大学	東京2020大会に向けたはまっ子ふれあいスクールの子どもたちへのワークショップ	ボランティア支援室学生スタッフVolunchのメンバーが、東京2020大会オリンピック・パラリンピック参画プログラムの目的のひとつでもある「世界への日本文化の発信」をテーマに、地元小学生へちぎり絵体験、和紙作りワークショップを実施	金沢小学校はまっこふれあいスクール	平成30年8月、12月	平成30年度
164	横浜市立大学	東京2020大会に向けた創作紙芝居上演	金沢区を中心に活動する横浜紙芝居普及会の脚本に、本学美術部の学生が絵づけをした紙芝居を上演する活動(東京2020大会オリンピック・パラリンピック参画プログラムとして承認済)	横浜紙芝居普及会	平成30年4月～平成31年3月	平成29年度
165	横浜市立大学	横浜市内のトライアスロン大会・セミナーでのボランティア活動	在学生在が世界トライアスロンシリーズ横浜大会(一般・語学)、横浜シーサイドトライアスロンの大会当日スタッフボランティアに参加 世界大会では、ビッグバンドJazzオーケストラ、医学部アカペラ部が演奏のパフォーマンスを披露 また本学のプールで実施されているトライアスロンセミナー2月の当日スタッフに、水泳部の部員が協力	世界トライアスロンシリーズ横浜大会 組織委員会事務局	平成30年5月、平成31年2月	平成28年度
166	横浜市立大学	ボラツアーによる市内のNPO法人へのボランティア活動	ボランティアを始めるきっかけ作りとして、ボランティア支援室学生スタッフVolunchのメンバーと在学生在が、市内のNPO法人などが実施するボランティアに参加	NPO法人子ども大学よこはま NPO法人Y.S.C.C.	平成30年6月、11月	平成29年度
167	横浜市立大学	西大道地区 宵宮演芸会	地域のお祭りで、住民や小学生を対象としたパフォーマンスとして、ジャグリングサークル部、ピアノ隊が参加	西大道町内会	平成30年7月	平成28年度
168	横浜市立大学	まちびらきイベントでのパフォーマンス	新しく駅前にできる金沢シーサイドライン金沢八景駅の高架下を活用し、新たな駅前のアピールと地域の活性化、にぎわいの創出を目的に行うまちびらきイベントに、本学の応援団、チアリーディング部、ジャグリングサークル部、アカペラ部がパフォーマンスとして参加	金沢八景まちづくり委員会	平成31年3月	平成30年度
169	横浜市立大学	学生が取り組む地域貢献支援事業採択団体の活動による市内地域団体との連携	地域の課題などに取り組む学生団体の活動助成を行う事業。30年度は10団体が採択され、各団体が得意分野を活かし、市内小中高への医療訪問授業や、小学生へのいのちの授業訪問、科学実験教室の実施や市内小中学の科学部への実験サポート、地域の歴史や文化を発信する広報誌の作成、地域住民と協働して地域の魅力を再発見するためのワークショップ等を実施	市内小中高、学童、並木・青葉地区、本牧地区地域住民、各地区の行政など	平成30年4月～平成31年3月	平成23年度
170	横浜市立大学	学生のインターンシップ	横浜商工会議所主催による市内大学の学生を対象としたインターンシップ 横浜商工会議所の加盟団体・企業で学生がインターンシップに参加	横浜商工会議所	平成30年8～9月	平成17年度

◎平成30年度 市内地域団体・企業等との連携事業

番号	大学名	連携取組名	具体的な連携取組の内容	連携先	平成30年度 実施年月	連携取組 開始年度
171	横浜市立大学	留学生のインターンシップ	神奈川県経営者協会主催による留学生のためのインターンシップ(神奈川県経営者協会が会員企業・大学へ内容を周知し、本学留学生が県内・市内企業でインターンシップを実施)	神奈川県経営者協会	平成30年8～9月	平成28年度
172	横浜市立大学	Kanagawa Immune-Oncology Seminar	皮膚腫瘍に対する講演と症例検討	小野薬品工業 プリストルマイヤーズ	平成30年10月	平成30年度
173	横浜市立大学	Melanoma conference in Kanagawa	悪性黒色腫における最新治療の講演	MSD 大鵬薬品工業	平成30年11月	平成30年度
174	横浜市立大学	横浜臨床皮膚腫瘍研究会	悪性黒色腫における最新治療の講演	小野薬品工業 プリストルマイヤーズ	平成31年3月	平成30年度
175	横浜市立大学	泉区薬剤師会勉強会	薬剤師に対するアトピー性皮膚炎についての基本知識のレクチャー	横浜市泉区薬剤師会	平成31年1月	平成30年度
176	横浜市立大学	第8回神奈川乾癬患者の勉強会	神奈川乾癬友の会の相談医として、講演会やQ&Aコーナーなどに参加	神奈川乾癬友の会	平成30年10月	平成22年度
177	横浜市立大学	横浜乾癬市民講座	横浜市民に対する乾癬についての講演会	マルホ株式会社	平成31年3月	平成30年度
178	横浜市立大学	ワイヤレスセンサシステムを活用したカフレス式(腕帯不要)の新規家庭血圧測定手法の検討	脈波から血圧を測定する技術の「カフレス血圧測定技術」を用いた新規ウェアラブル家庭血圧計測手法を開発するための研究	華為技術日本株式会社 (Huawei Technologies Co., Ltd.) 日本研究所	平成30年4月～	平成30年度
179	横浜市立大学	公立大学法人横浜市立大学における治験等の取組についての説明会	第1部で附属2病院における治験推進への取組について講演を行い、第2部で製薬企業と医師等との個別相談会を開催 以上の取組により、新規治験の受託を促進	製薬企業、医療機器製造企業等	平成30年11月	平成29年度
180	横浜市立大学	金沢区地域薬事連携協議会	金沢区域内7病院と金沢区薬剤師会で協議会を発足し、薬事関連の業務検討を行っている。定例会議(年3回)のほか、薬学実習生を対象とした講習会(年3回)、薬剤師を対象とした薬学研修会(年2回)を開催	金沢区薬剤師会 金沢病院、金沢文庫病院、並木リハビリテーション病院、神奈川県循環器呼吸器病センター、済生会若草病院、横浜南共済病院、横浜市立大学附属病院	【定例会議】 5月、11月、2月 【実習生講習】 6月、9月、12月 【薬学研修会】 5月、12月	平成22年度

◎平成30年度 市内地域団体・企業等との連携事業

番号	大学名	連携取組名	具体的な連携取組の内容	連携先	平成30年度 実施年月	連携取組 開始年度
181	横浜市立大学	教員地域貢献活動支援事業(協働型) 「新港地区発のヨコハマ“もの”&“コト”の 共同開発」 (代表教員:教授 中條祐介ー経営科 学系)	横浜市中区の新港地区はベイビューや歴史的建造物が数多く存在し、潜在的な魅力はまだ開発の余地があるため、これらの魅力の掘り起しと魅力づくりが新港地区の活性化には必要不可欠である学生との協力の下、学生ならではの視点で新港地区の魅力発信できる企画を立案 また、家族連れを対象としたワークショップイベントを開催し、“コト”だけでなく“もの”開発において有用なデータを取得	株式会社横浜インポートマート	通年	平成29年度
182	横浜市立大学	教員地域貢献活動支援事業(協働型) 「一人暮らし高齢者の社会的孤立等予 防にむけた仕組みの開発と評価」 (代表教員:教授 田高悦子ー医学科 看護学系)	一人暮らし高齢者の社会的孤立等予防にむけた仕組みを開発し、そのアウトカムについて定性的かつ定量的に評価するため、連携先が所管する横浜市金沢区シーサイドタウン地区において、地区診断(既存資料の分析)ならびに、一人暮らし高齢者、高齢者夫婦二人暮らし世帯を対象に、ニーズ調査(質問紙、インタビュー、GPS)を実施し、モデルプログラムのコンテンツを検討	社会福祉法人若竹大寿会	通年	平成29年度
183	横浜市立大学	エクステンション講座 市民医療講座「摂食嚥下(食べること・ 飲み込むこと)のメカニズムと誤嚥予防」	市民向け講座の共同開催	社会福祉法人横浜市社会福祉協議会 (よこはま福祉保健カレッジ連携事業)	平成30年4月	平成26年度
184	横浜市立大学	エクステンション講座 「地域企業のためのバランス・スコア・カ ードによる戦略思考」	市民向け講座の共同開催	公益財団法人横浜企業経営支援財団	平成30年7月	平成30年度
185	横浜市立大学	エクステンション講座 市民医療講座「女性のがん」	市民向け講座の共同開催	公益財団法人横浜市男女共同参画 推進協会	平成30年8月	平成22年度
186	横浜市立大学	エクステンション講座 市民医療講座「ロコモティブシンドローム の正しい理解～腰痛との関連について ～」	市民向け講座の共同開催	公益財団法人横浜市男女共同参画 推進協会	平成30年9月	平成22年度
187	横浜市立大学	エクステンション講座 「ESG(環境・社会・ガバナンス)-CSR(企 業の社会的責任)に配慮した会社として 認識されることとは」	市民向け講座の共同開催	公益財団法人横浜企業経営支援財団	平成30年10月	平成30年度
188	横浜市立大学	エクステンション講座 市民医療講座「摂食嚥下(食べること・ 飲み込むこと)のメカニズムと誤嚥予防」	市民向け講座の共同開催	社会福祉法人横浜市社会福祉協議会 (よこはま福祉保健カレッジ連携事業)	平成30年10月	平成26年度
189	横浜市立大学	エクステンション講座 市民医療講座「乳房再建の基礎」	市民向け講座の共同開催	公益財団法人横浜市男女共同参画 推進協会	平成30年12月	平成22年度

◎平成30年度 市内地域団体・企業等との連携事業

番号	大学名	連携取組名	具体的な連携取組の内容	連携先	平成30年度 実施年月	連携取組 開始年度
190	横浜市立大学	エクステンション講座 「いま、子ども・若者の居場所をどうつくるか？」	市民向け講座の共同開催	公益財団法人よこはまユース共催	平成31年2月	平成30年度
191	横浜市立大学	エクステンション講座 市民医療講座「医療×クリエイティブの可能性」	市民向け講座の共同開催	公益財団法人横浜市男女共同参画推進協会	平成31年3月	平成22年度
192	横浜市立大学	理科系における高大院接続の取組	1年次生とはSL1、2年次生とはSL2、3年次生とはSL3において教育連携および発表会における研究評価・講評を実施 またSSH校としての各種研究会(BioForumなど)の研究審査委員 夏には市大実習を実施	横浜市立サイエンスフロンティア高校	平成30年4月、5月、7月、9月、平成31年1月	平成21年度
193	横浜市立大学	はじめてのサッカー教室～市大生・金高生といっしょにキックオフ！	本学サッカー部が企画・運営し、金沢区の小学生を対象としたサッカー教室を開催	横浜市立金沢高校サッカー部	平成31年3月	平成25年度
194	横浜創英大学	専門性活かし育児支援 「霧が丘ママFUNDAY」	霧が丘地域ケアプラザの親子教室「霧が丘ママFUNDAY」に本学教員が講師として専門知識を活かしたプログラム	霧が丘地域ケアプラザ	平成30年6月～平成31年3月	平成25年度
195	横浜創英大学	学生ボランティア参加の社会福祉協議会活動	霧が丘社会福祉協議会の「子育てサロン(親子のサロン)」「高齢者の交流サロン」「ひまわり教室(中途障害者のリハビリ教室)」に学生がボランティアとして受け入れてもらい活動	霧が丘地区社会福祉協議会	平成30年5月～平成31年3月	平成29年度
196	横浜創英大学	霧が丘インターナショナルコミュニティの活動参加	横浜創英大学IACサークルが、「学生による多文化共生イベント活動」として、霧が丘インターナショナルコミュニティの活動に参加	霧が丘インターナショナルコミュニティ	平成30年7月	平成30年度
197	横浜創英大学	保育の質の向上および地域貢献の推進にかかわる連携協定	質の高い保育者の育成とそのため教育環境づくり、子育て、子どもの発達支援を中心とした地域貢献など 【主な取り組み項目】 ① 本学の教員による出前講義 ② 本学の学生向けの講義(授業協力) ③ 保育所見学	社会福祉法人山百合会	平成30年6月～7月	平成30年度
198	横浜創英大学	横浜創英大学と横浜市緑区との連携・協力に関する基本協定(地域連携協定)	大学図書館の開放 (緑区内の保育園及び幼稚園に勤務する保育士及び幼稚園教諭)	横浜市緑区	平成30年6月～平成31年2月	平成26年度
199	横浜美術大学	御代田町フォトフェスティバルに係る連携事業	フォトフェスティバルにおいて本学ビジュアルコミュニケーションコース課題作品、映像メディアデザインコース課題作品、トキワ松学園中学高等学校写真部の作品等約100点を展示	長野県御代田町、株式会社アマナ	平成30年8月～9月	平成30年度

◎平成30年度 市内地域団体・企業等との連携事業

番号	大学名	連携取組名	具体的な連携取組の内容	連携先	平成30年度 実施年月	連携取組 開始年度
200	横浜美術大学	「第6回鎌倉市まちづくりプランコンテスト」	第6回鎌倉市まちづくりプランコンテストの審査員として協力	鎌倉市、鎌倉市まちづくりコンテスト実行委員会	平成30年7月	平成30年度
201	横浜美術大学	プログラミング教材制作	プログラミング学習スタートキット「embot」を活用した教材開発に伴う連携事業	株式会社NTTドコモ	平成30年9月～	平成30年度
202	横浜美術大学	「地域におけるIoTの学び推進事業」支援	子供たちが地域や身近な生活から見つけた課題をICT/IOTを通して解決する子供主体のイノベーションプロジェクト 総務省が募集する「地域におけるIoTの学び推進事業」への応募申請に伴い、よこはま(かながわ)ICTクラブ運営協議会設立のための協力及び支援	株式会社教育ネット	平成30年7月～	平成30年度
203	横浜美術大学	開発商品販売に向けた付属用品等のアイデア及びデザイン提供等	株式会社ICONが開発した、0歳児からのプログラミング学習ロボットの販売に向け、商品を取り巻く周辺グッズ等のアイデア及びデザイン等の提供	株式会社ICON	平成30年4月～平成31年2月	平成30年度
204	横浜美術大学	スパイスアップ編集部及び日体大女子サッカー部FIELDSとの連携事業	スパイスアップ編集部が発行している、日体大女子サッカー部FIELDSの応援冊子のデザイン制作	スパイスアップ編集部・日体大女子サッカー部FIELDS	平成30年4月～11月	平成30年度
205	横浜美術大学	桜台商店会さくらまつりでの学生作品展示	青葉台桜台商店会家具販売店ウッディ・ハートにおいてイラストレーションコース学生作品を展示	有限会社ハート・桜台商店会	平成30年4月	平成29年度
206	横浜美術大学	交通安全標語ポスター審査	恩田地区内の小学生、中学生の交通安全標語ポスターの審査	恩田連合自治会	平成30年9月	平成29年度
207	横浜美術大学	「海と船の絵本コンテスト」審査	企画展「絵本でたのしむ海と船」関連事業である「海と船の絵本コンテスト」の審査	横浜みなと博物館	平成30年9月	平成30年度
208	横浜美術大学	「g+コラボレーション展」作品講評	株式会社ベネッセスタイルケアが運営する25施設共催による展覧会の作品講評	株式会社ベネッセスタイルケア	平成30年10月	平成30年度
209	横浜美術大学	ガリバーはがき絵国際コンクール審査	ガリバー旅行記をもとに一般募集をした「はがき絵」の審査	ガリバープロジェクト	平成30年10月	平成30年度
210	横浜美術大学	横浜市立鴨志田小学校「ひいらぎのつどい」に出展	講座「ストローでオリジナルバンドをつくろう」を提供	横浜市立鴨志田小学校	平成30年10月	平成29年度

◎平成30年度 市内地域団体・企業等との連携事業

番号	大学名	連携取組名	具体的な連携取組の内容	連携先	平成30年度 実施年月	連携取組 開始年度
211	横浜美術大学	「ハロウィンinラポール」イベントに出展	学生による「フェイスペインティング」のブースを出展	横浜市障害者スポーツ施設ラポール 横浜	平成30年10月27日	平成29年度
212	横浜美術大学	「WEフェスタ2018“もったいない”は世界につながる」に出展	テキスタイルデザインコースの学生らが、「WEフェスタ2018“もったいない”は世界につながる」のイベントに、リメイクアート作品(クリスマスツリー)を出品及びワークショップ	認定NPO法人WE21ジャパン	平成30年11月	平成30年度
213	横浜美術大学	公益財団法人明徳会清水ヶ丘病院ロゴマークのデザイン	横浜市南区にある清水ヶ丘病院のロゴ及びシンボルマークの制作	公益財団法人明徳会清水ヶ丘病院	平成30年11月～	平成30年度
214	横浜美術大学	社会福祉法人グリーン 秋の収穫祭への参加	秋の収穫祭イベントにおいて、テキスタイルデザインコースから植物染色のワークショップを出展	社会福祉法人グリーン	平成30年11月	平成29年度
215	横浜美術大学	絵本の読み聞かせ	学生による学生制作絵本の読み聞かせ	横浜市立奈良保育園	平成30年8月	平成30年度
216	横浜美術大学	HOTWINTER展	大学の近隣にある、老人ホームなどに学生作品約100点を展示 3施設を2か月間ずつ巡回展を開催	メディカルケアホームくらら グランケアあざみ野 青葉ヒルズ	平成30年12月～	平成22年度
217	横浜美術大学	中学校でのプロジェクションマッピングの制作指導	映像メディアデザインコースの学生が指導にあたり、プロジェクションマッピングを制作 中学校文化祭のオープニングで一般公開	横浜市立上白根中学校	平成30年10月	平成29年度
218	横浜美術大学	「第2回森と水の祭り」への出展	制作体験ができるワークショップを提供	一般社団法人全国森の循環推進協議会	平成31年3月	平成29年度
219	横浜美術大学	太平洋岸自転車道統一ロゴデザイン制作	2020年を目途に整備中の太平洋岸自転車道の統一ロゴのデザイン制作	国土交通省、関東地方整備局	平成31年2月、3月	平成30年度
220	横浜美術大学	交通安全標語看板イラスト制作	青葉警察署前に掲出する交通安全標語看板のイラストを制作	青葉交通安全協会	平成31年2月、3月	平成25年度
221	横浜薬科大学	健康サロン講演への協力	教職員による身近な漢方に関する講演	横浜市深谷俣野地域ケアプラザ	平成30年5月	平成30年度

◎平成30年度 市内地域団体・企業等との連携事業

番号	大学名	連携取組名	具体的な連携取組の内容	連携先	平成30年度 実施年月	連携取組 開始年度
222	横浜薬科大学	げよこはまパレードへの参加	学生ダンスクラブによる仮装パレードへの参加	国際仮装行列実行委員会	平成30年5月	平成29年度
223	横浜薬科大学	よこはま開港祭への参加	教職員及び学生による薬剤師等実習体験ブースの出展	横浜開港祭実行委員会	平成30年6月	平成25年度
224	横浜薬科大学	薬物乱用防止キャンペーンへの協力	教職員及び学生による ①講演 ②街頭キャンペーン(啓蒙活動) ③学生ダンス(啓蒙活動)	横浜市薬剤師会	平成30年8月	平成24年度
225	横浜薬科大学	かながわ駅伝競走大会への参加	大会への協賛	神奈川県スポーツ局 神奈川新聞社	平成31年2月	平成22年度
226	横浜薬科大学	戸塚ふれあい区民文化祭	協賛	戸塚区地域振興課	平成30年10月	平成22年度
227	横浜薬科大学	戸塚ふれあい区民まつり	協賛	戸塚区地域振興課	平成30年11月	平成22年度
228	横浜薬科大学	歩こう会	教職員及び学生による地域住民とのウォーキング活動を通じ、健康の維持・増進、相互の親睦及び大学運営の理解促進	・NPO法人ドリームの丘 ・公益財団法人緑の協会	毎月1回(8月を除く)	平成21年度
229	横浜薬科大学	ハマヤク農園での薬草栽培	市が管理するハマヤク農園(大学近傍)において、教職員による地域住民との薬草の栽培を通じ、当該知識の付与及び相互の親睦	横浜市環境創造局 公園緑地部 公園緑地管理課	通年	平成28年度
230	横浜薬科大学	大正連合フェスタへの協力	職員及び学生ボランティアによる飲食店の出店	大正連合地区自治会	平成30年6月	平成27年度
231	横浜薬科大学	県ドリームハイツ夏祭りへの協力	教職員及び学生による神輿の担ぎ手	県ドリームハイツ自治会	平成30年7月	平成25年度
232	横浜薬科大学	アークブラザ戸塚子ども祭りへの協力	職員によるおもちゃ店の出店	アークブラザ自治会	平成30年8月	平成27年度

◎平成30年度 市内地域団体・企業等との連携事業

番号	大学名	連携取組名	具体的な連携取組の内容	連携先	平成30年度 実施年月	連携取組 開始年度
233	横浜薬科大学	俣野町納涼祭への協力	職員によるおもちゃ店の出店	俣野町内会自治会	平成30年8月	平成27年度
234	横浜薬科大学	俣野公園の集いへの協力	学生によるダンス披露	NPO法人ドリームの丘	平成30年10月	平成26年度
235	横浜薬科大学	ドリームフェスタへの協力	職員及び学生による音楽演奏	県ドリームハイツ自治会	平成30年11月	平成27年度
236	横浜薬科大学	俣野町内餅つき大会への協力	職員及び学生による餅つきの協力	俣野町内会自治会	平成30年12月	平成26年度
237	横浜薬科大学	介護老人保健施設「うららの里」クリスマス会への協力	教職員及び学生による音楽演奏	介護老人保健施設「うららの里」	平成30年12月	平成29年度
238	横浜薬科大学	市民公開講座の実施	生涯学習として、教員による市民に対する医療・薬学関連知識の付与	横浜市健康福祉局 健康安全部 医療安全課	平成30年8月、12月、平成 31年2月	平成18年度